

バックナンバーは「GUNMAS」およびホームページ<http://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/>に掲載しています

スキルラボ部門の夏の主な活動報告

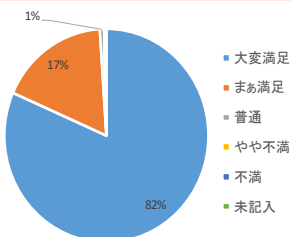


高校生のスキルラボセンター施設見学

7月25日(木)、昭和地区で医学科オープンキャンパスが開催され、その一環として、今年も総勢297人もの高校生がスキルラボセンターに見学に来てくれました。多くの先生方に優しく丁寧に指導いただいたお陰で、高校生たちは基礎医学から診察、診断のための検査、治療のための手技(3D解剖、腹部や眼科診察、お産や内視鏡など)全てに目をキラキラさせながら積極的に参加していました。また、今年は先生方のサポートとして例年よりも多くの現役医学生がお手伝いに駆けつけてくれました。高校生たちは、自分たちより少し年上の医大生の姿に触れて、自分の将来が思い描けたようです。先生や医学生たちの親切な指導の賜物で、アンケートも大変好評でした。ご協力いただいた方々にこの場をお借りして深く御礼申し上げます。

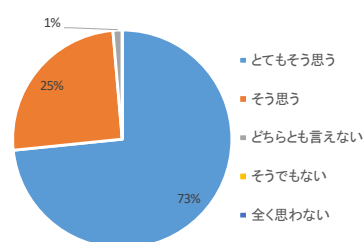
本日のスキルラボ施設見学の満足度を5段階で評価してください

	回答数	割合
大変満足	239	82%
まあ満足	51	17%
普通	2	1%
やや不満	0	0%
不満	0	0%
未記入	1	0%
計	293	100%



本日のスキルラボ施設見学は、医学部受験のモチベーションアップに繋がりましたが

	回答数	割合
とても思う	215	73%
そう思う	74	25%
どちらとも言えない	4	1%
そうでもない	0	0%
全く思わない	0	0%
計	293	100%



令和元年度 医学科オープンキャンパス スキルラボ施設見学アンケートについて
2019.7.25(293名回答)

「小学生のための医療体験セミナー」を実施しました！

8月2日(金)、6日(火)、8日(木)に病院職員のお子さんを対象として医療体験セミナーを行いました。今年は、昨年度低学年の部が大人気であったため、低学年の部を2日間開催とし、2日(金)、6日(火)は低学年各10名が、シミュレータを用いた身体診察、車椅子体験、手洗い実習、病院探検を行いました。8日(木)は中～高学年の20名がBLS、オベ着体験、超音波体験、DMATcar見学を行いました。子供たちは、自分で選んだ白衣やナース服を着て、最初は緊張しながら、後半は本領発揮しながら小さな医療者として活躍しました。

初の試みである病院探検では、薬剤部、リハビリテーション部、栄養指導室にお伺いしました。お菓子でお薬を作ったり、膝が動かなくなったらどうなるのかを実際体験したり、食事について考えたり、お父さんお母さんたちの仕事の一端を覗いてきました。



病院ツアーで薬剤部へ！

群大の臨床研修が「新しく」なります



2020年度の臨床研修から制度が改定されます

制度改定の主な内容

- 到達目標と評価方法の、全面的な見直し
- 外科、小児科、産婦人科、精神科の必修化
- 一般外来研修(4週以上)の導入
- 感染対策、予防医療、虐待への対応、社会復帰支援、緩和ケア、アドバンス・ケア・プランニング、臨床病理検討会等の経験が必須

群大の新・臨床研修の特徴

- 大学病院ならではの診療体制、チーム医療等の充実
- 薬剤耐性やゲノム医療、利益相反、臨床試験、感染症パンデミック、災害医療などについて、幅広く学べる
- 県内外の多くの研修病院・施設との連携

アピールポイント

全ての到達目標が、**確実に**達成可能 (firmness: 確かさ)
選択肢が豊富で、自由度の高い研修 (flexibility: しなやかさ)

臨床研修センターでは、初期臨床研修医の皆さんの将来のキャリアプランに応じて、プライマリ・ケアから専門医の取得まで安心して充実した研修を送っていただくため、トータルにサポートしています。

来年度に向けては研修プログラムを一新し、初期臨床研修制度の見直しに対しても万全を期しています。本院の初期臨床研修プログラムは、各自の希望を実現するのに最適な研修プランを研修医の皆さん自らがフレキシブルに作成できることが特徴です。院内の診療科・部門の先生方、スタッフの皆さんのご支援のもとで、地域の協力病院や施設とも連携し、研修医の皆さんの多様なニーズに対応できるよう様々な選択肢を設けています。

本院で一人でも多くの研修医の皆さんと一緒に研鑽していけることを今から心待ちにしています。
(臨床研修センター長・大嶋 清宏)

最近の群大病院の臨床研修

NEW 当直手当支給になります！

教育経費増額(+8万円)支給決定！！

研修に必要な書籍等を購入等できます。

処遇UPLします

いろいろな 研修環境 **手厚い！**

研修医控室 2ヶ所 準備
個人用PCも無料で貸出してます

個人専用デスク
2年間の貸出PCも最新PC

快適シャワールームは全部で3部屋と、当直室は全部で7部屋あります。

各種EBM検索ツール、診療・研修支援ソフトが24時間利用可能！みなさんもぜひご活用ください！

※院外からもアクセス可能でいつでも利用できます！
Up to date/DynaMed Plus/今日の臨床サポート/SPSS/JMP/ProceduresConsult

臨床研修センターHPからアクセスできます。



臨床研修へのご協力 いつもありがとうございます

毎月行うレジデントセミナーをはじめ、リクエストセミナー、各診療科でのセミナーなど、学べる機会がとても豊富なことも、群大の教職員のみなさまのご協力のおかげです。



とても積極的に
参加しています！



整形外科レジデントセミナーの様子

■ 病院見学でもご協力ありがとうございます

夏休みを利用して他大学の学生さんがたくさん来てくれました。診療科じっくりコースでは、診療科の先生方や病棟スタッフの皆様に、いつも丁寧にご対応していただき、ありがとうございます。今年は、医科14名、歯科10名の見学者にご対応いただきました。



研修医の1年間



4月 新規採用研修医
オリエンテーション



12月 トリアージ訓練参加



10月 症例発表会
& ぐんまレジデントグランプリ



12月 次年度採用研修医を迎える会

来年度、群大で研修することが決まった学生さんと交流し、少しでも不安がなく研修を始めることが出来るようにと考えて、2017年から、研修医が企画して、毎年開催しています！

7月～3月 レジナビフェアなどの説明会への参加
～積極的に群大をアピールしてます～



説明会では、いつも元気に群大をアピールしてくれます！
興味を持ってくれた学生さんが、夏休みなどを利用して、
病院見学へたくさん来てくれました！



11月 地域・へき地医療講習会

3月 初期臨床研修修了式



地域医療支援部門の夏の主な活動報告

2019夏の地域医療体験セミナー開催

毎年恒例となっている医学科進学を目指す高校生向けの職場体験セミナーを、公立館林厚生病院（参加者：7名）、公立富岡総合病院（同8名）、沼田病院（同5名）、原町赤十字病院（同5名）、桐生厚生総合病院（同10名）、前橋協立病院（同6名）、高崎総合医療センター（同8名）、公立藤岡総合病院（同10名）、前橋赤十字病院（同7名）に協力いただき、開催しました。本セミナーは、医学部を目指す高校生が医師や患者さんとふれあうことで実際の医療現場を知り、将来像を思い描く機会を持ってほしいとの思いから開催し、高校卒業後、多くの生徒さんが医学科進学できたことを報告してくれます。次回は2020年春に開催予定です。



沼田病院にて 電気メス体験
无影灯の下、トリ肉と格闘しています！

8月19日開催の地域医療体験セミナーin草津に医学科1年生7名が参加しました。午前の群馬リハビリテーション病院から始まり、西吾妻福祉病院、嬬恋村国保診療所、長野原へき地診療所を見学し、最後は自治医科大学学生と合同で研修報告会をしました。大学、学年を越えた人とのつながりが医療をする上でも重要であることを今後の大学生活を通じて学んでほしいものです。



西吾妻福祉病院 合同研修報告会
地域医療！オー！

地域医療枠・自治医科大学卒後医師合同フォーラム開催

群馬県の地域医療枠卒業生は、卒後1年目から5年目の現在69名が県内の臨床現場で活躍中です。県内の地域医療を支えていくという同じ思いを持つ自治医科大学の卒業生との第2回合同フォーラムを8月30日に開催しました。

このフォーラムでは、地域医療枠制度のさらなる充実を図るために、自治医大医師も含めた若手医師同士の情報交換も行っています。日々の診療で忙しい初期研修医や若手医師、へき地で勤務中の自治医科大学若手医師、各病院の指導医の先生方にお集まりいただきました。



群馬県庁にて

編集後記 (2019.9.19)

令和元年も夏が終わり、各部門とも、盛りだくさんの企画を無事に終了することができました。いずれの部門も思いは一つ！医療人が協力し合い、若手医師や次の医療人の育成につなげたい、ということではないでしょうか。診療から少し離れてセンターで業務をしていると、改めて、医療を支える多くの人とのつながりを感じます。